

# **山形市公式ホームページ(第六世代)構築運用事業**

## **審査要領**

**令和 8 年 1 月**

**山形市総務部広報課**

# 山形市公式ホームページ(第六世代)構築運用事業者評価要領

## 1. 選考方法

選考は、CMS 機能要求水準書、経費見積書、企画提案書、プレゼンテーションの審査を行い、合計得点が最も高い者を優先交渉権者として決定する。

## 2. 審査（合計：1,200 点）

審査は新山形市公式ホームページ(第六世代)構築運用事業審査会議審査員（以下「審査員」という。）が行う。

### （1）CMS 機能要求水準書による評価（配点：300 点）

提出された「CMS 機能要求水準書（様式 7）」の回答に基づき、「機能要件評価点（300 点満点）」を与える。

#### 【得点基準】

回答	回答基準	評価点
◎	既に他自治体で稼働している CMS に実装されており、本業務の経費見積書に記載された金額内で実現が可能。	5 点
○	本業務の経費見積書に記載された金額内で実現が可能。	4 点
△	代替案により、経費見積書に記載された金額内で実現が可能。	3 点
×	1 つの項目内で、1 部のみ実現が可能。	2 点
-	上記「◎」「○」「△」「×」以外の場合。	1 点

#### 【計算式】

機能要件評価点（300 点満点）＝回答欄評価点合計

### （2）経費見積書による評価（配点：200 点）

提出された「経費見積書（様式 6）」の金額に基づき、「価格評価点（100 点満点）」を与える。

#### ① 提案限度額

経費見積書の金額が、61,853,000 円（税込）を超える場合は失格とする。

#### ② 価格評価点

価格評価点は、次のとおり算定した点数とする。なお、得点は小数点以下 2 衔までを有効とし、小数点以下 3 衔で四捨五入を行う。

#### 【計算式】

$$\text{価格評価点 (100 点満点)} = \frac{\text{最低見積価格※1}}{\text{見積価格}} \times 100$$

※1 最低見積価格…事業者が提案した価格のなかで最も低い価格

### (3) 企画提案書による評価 (配点 : 400 点)

提出された「企画提案書」の内容に基づき、別紙「企画提案書評価表」を基準として、「企画提案評価点 (400 点満点)」を与える。審査は審査員が行い、審査員による評価点の合計点をメンバー数で除したものを点数とする。なお、得点は小数点以下 2 衔までを有効とし、小数点以下 3 衔で四捨五入を行う。

#### 【重要度基準】

係数(重要度)	判断基準
5	非常に重要な項目
3	普通の項目
1	必要ではあるが、重視しない項目

#### 【評価点基準】

評価点	判断基準
5 点	創意工夫があり、効果的な内容である。
4 点	効果的な内容である。
3 点	平均的な内容である。
2 点	内容に不足な点がある。
1 点	指定した記述項目が網羅されていないか、網羅されても不適切な記述内容である。

#### 【採点基準】

別紙「企画提案書評価表」によるものとする。

#### 【計算式】

$$\text{企画提案評価点 (400 点満点)} = \frac{\text{審査員得点合計※2}}{\text{審査員数}}$$

※2 審査員得点合計=係数[1・3・5] × 評価点[1・2・3・4・5]

#### (4) プレゼンテーションによる評価（配点：300 点）

- ① 審査対象：プレゼンテーション及び質疑応答
- ② 評価方法

審査会議において、各審査員がプレゼンテーションの各項目を審査評価し、その平均点（小数点以下2桁までを有効とし、小数点以下3桁で四捨五入を行う）を得点とする。

##### ③ プレゼンテーション審査の内容

- ・日時：令和7年2月25日（木）（別途連絡）
- ・場所：山形市役所（別途連絡）
- ・出席者：1提案者3名以内（プロジェクトマネージャは必ず出席すること。）
- ・実施時間：1提案者45分以内（プレゼンテーション30分、質疑応答15分。）
- ・プレゼンテーションの内容

提出した企画提案書のアピールポイントや企画提案書で表現しきれないイメージ等について説明すること。企画提案書と異なる内容の説明は認めない。

「企画提案書作成要領」に記載している特に提案を求める事項についての説明は必須とし、プレゼンテーション評価表の項目は網羅することとする。

- ・プレゼンテーションの順番

プレゼンテーションの順番は、参加表明書の受付順とする。

山形市公式ホームページ(第六世代)構築運用事業 企画提案評価表

提案者名	審査員名	得点合計： /400
------	------	---------------

項目	内容	係数	評価点	得点
<b>1</b>	<b>本業務に対する取り組み体制</b>			
(1)	開発事業者・担当者の体制	3	1・2・3・4・5	
(2)	本業務に対する基本的な考え方及び取組方針	3	1・2・3・4・5	
(3)	全体スケジュールの効率性	1	1・2・3・4・5	
<b>2</b>	<b>システムの運用管理・保守体制</b>			
(1)	平常時の問い合わせにおける対応とその体制	3	1・2・3・4・5	
(2)	障害発生時における体制・対応	3	1・2・3・4・5	
(3)	定期保守の体制や実施内容	5	1・2・3・4・5	
<b>3</b>	<b>セキュリティ対策</b>			
(1)	様々なサイバー攻撃手段に対する対策	1	1・2・3・4・5	
(2)	データ改ざん発生時における対応	1	1・2・3・4・5	
<b>4</b>	<b>ページ移行</b>			
(1)	職員への負担軽減	1	1・2・3・4・5	
(2)	移行後のウェブアクセシビリティ対応	3	1・2・3・4・5	
<b>5</b>	<b>職員研修</b>			
(1)	ホームページ公開前の職員研修の体制・対応	3	1・2・3・4・5	
<b>6</b>	<b>サイト構成のコンセプト及びリニューアル後のデザイン</b>			
(1)	サイト構成のコンセプト	3	1・2・3・4・5	
(2)	トップページ、各詳細のデザイン案	5	1・2・3・4・5	
<b>7</b>	<b>特に提案を求める事項</b>			
(1)	山形市のブランドイメージが伝わるデザイン性と目的の情報に即座にたどりやすく検索性の高さを両立したホームページ			
①	魅力のあるサイトデザイン・機能	3	1・2・3・4・5	
②	検索しやすいメニューの分類と表示	5	1・2・3・4・5	
③	レスポンシブデザインへの対応	3	1・2・3・4・5	
④	AIなどを活用した検索等の向上	5	1・2・3・4・5	
(2)	ウェブアクセシビリティの強化を図り、誰でも容易に情報が入手できるホームページ			
①	「達成基準 AAA」への準拠	1	1・2・3・4・5	
②	高齢者・障がい者への配慮	3	1・2・3・4・5	
③	アクセシビリティ研修	1	1・2・3・4・5	

④	情報のプラットフォーム化	3	1・2・3・4・5	
(3)	災害等の緊急時においても速やかな情報発信とアクセスを実現するホームページ			
①	災害発生時等の対応	3	1・2・3・4・5	
②	災害時にも転用できる機能	1	1・2・3・4・5	
③	アクセス集中時の対策	1	1・2・3・4・5	
(4)	ページの作成・編集・管理に手間がかかるないホームページ			
①	CMS 製品の導入実績	1	1・2・3・4・5	
②	ページ作成に便利な CMS の機能	1	1・2・3・4・5	
③	定期的な CMS 研修	3	1・2・3・4・5	
④	SNS との連携	5	1・2・3・4・5	
(5)	ICT 等の進化に応じバージョンアップできるホームページの開発			
①	バージョンアップの考え方	3	1・2・3・4・5	
②	新たな技術に対する対応	3	1・2・3・4・5	

山形市公式ホームページ(第六世代)構築運用事業 プレゼンテーション評価表

提案者名	審査員名	得点合計： ／300
------	------	---------------

項目	内容	係 数	評価点	得点
1	その他提案等	8	1・2・3・4・5	
2	プレゼンテーション			
(1)	提案の実現性・妥当性	13	1・2・3・4・5	
(2)	提案の発展性	13	1・2・3・4・5	
(3)	質問への理解力・回答力	13	1・2・3・4・5	
(4)	業務実施への意欲	13	1・2・3・4・5	